

付則事項

1、練習走行、タイムトライアルのスタート場所および方法

レンタルT4クラスを除く全てのクラスはコース上よりスタートとする。また、定められた時間内にカートがコース上に整列できない場合は、ピットスタートとする。公式練習時のスタートポジションは先着順とし、タイムトライアルについては公式通知に示す通りとする。

方法はコースオープンのアナウンスが有り次第、コース上へカートを搬入し、速やかに整列すること。アナウンスから2分経過後は搬入することは認められず、ピットスタートとする。タイムトライアルの計測中はピットイン出来ず、その場合はその時点で計測を終了したものとみなす。

また、計測中であっても技術委員に検査を命じられた場合は応じなければならない。

2、予選、決勝のスタート場所および方法

すべてのクラスはローリングスタートとする。ローリング方法はインフィールドを使用しない外周ローリングとし、スタートの合図はメイン3灯式信号が赤点灯から消灯でコントロールラインに関係なくレーススタートとする。ローリングのペースはスローペースで行うものとし、ペースを乱した場合には警告およびペナルティーを課す事がある。

3、消火器の携帯

エンタラントは最低1本(ABC粉末2Kg以上)の消火器を携帯することを強く要望する。参加者においても各自が消火器を携帯するよう努めること。

4、ペナルティー

失格まで至らないペナルティーに対して順位降格のペナルティーを課す場合がある。

5、ヤマハカデットクラス、ヤマハジュニアクラス、ヤマハSSクラス(中学2年以下)

SLクラッチ装着車両は各出走時のエンジンスタートをエンジン本体に取り付けられているセルスタータにての始動するものとする。ただし、セルスタータにてエンジンが始動しない場合には、ピットエリアにて外部スタータの使用を認め、ピットスタートとする。

6、オーガナイザーの権限

SLクラスにおいて主催者の権限で、エンジンの変更を命じる場合がある。その場合のエンジンは主催者が準備するものとする。

7、施設内の電源の使用

レース中パドック内での電源使用は認められた場所を除き使用を禁止する。

8、ウエット時のローリングについて

競技長の判断で1列のローリングをする場合がある。

9、その他

・ピット、パドックは火気厳禁。爆発、引火性の高いガソリンを扱っている事を十分に認識する事。尚、保管は日蔭で保管。

喫煙は指定場所以外禁止。

レース開催中は場内“全面飲酒禁止”とします。スピードを競うリスクあるスポーツである為、ドライバーはもちろん、ピットクルー、エンタラント、ピット&パドックエリアでは参加しない方も含めて飲酒禁止。皆様のご協力をお願い致します。